

Movable Type (オープンソース)と
無料テンプレートを利用して作成する
ホームページ構築方法

2008年12月25日版

ホームページ設定の前提環境

- CMS ツール

Movable Type 4.23 オープンソース版

- テンプレート

テンプレートキング (ファーストサーバの無料テンプレート)

- 問い合わせフォーム

The blog of H.Fujimoto (4.21 版)

- レンタルサーバ

さくらサーバ

- ファイル転送ソフト

FFFTP

- ログ解析ツール

Google Analytics

目 次

MovableType とテンプレートキングを利用したホームページの設定は、下記の Part 1 から Part 4 の目次の手順に従って設定します。

Part 1 . MovableType Ver4.23 (オープンソース版) の設定	4
Part 2 . テンプレートの設定 (ホームページのデザイン設定)	12
Part 3 . 問い合わせフォーム設定	17
Part 4 . アクセスログ設定	27

Part 3、Part 4 は、当事務所の支援サービスとなりますので、無料で公開はしていません。

Part 1 MovableType Ver4.23 (オープンソース版) の設定

この章では、ホームページを構築・運用するための基本アプリケーションである MovableType の設定方法を説明します。

1. 下記のサイトから、オープンソースの MT をダウンロードします。

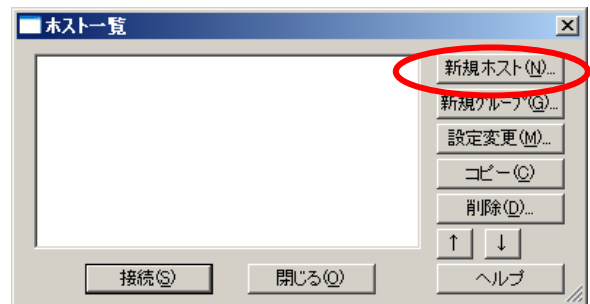
<http://www.movabletype.jp/opensource/>

2. ダウンロードした「MT-4_23-ja.zip」ファイルを解凍します。
3. 解凍した「MTOS-4.23-ja」フォルダの名称を「MTOS」に変更します。
4. FFFTP ソフトを起動します。



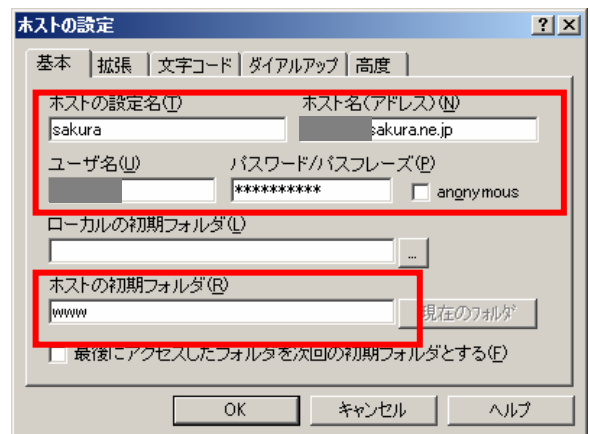
5. レンタルサーバの設定が未完了の場合は、ホストの設定を行います。（完了済みの場合は、10. の作業以降を行ってください。）

「新規ホスト」をクリックします。



6. 下記の内容を入力します。

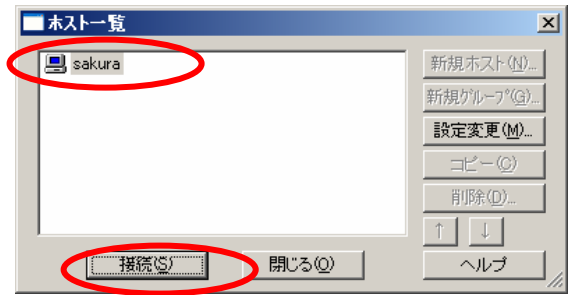
- ①ホストの設定名：FFFTP に登録する設定名です。
わかりやすい名称を入力してください。
- ②ホスト名(アドレス)：登録完了メールに記載されていた「FTP サーバ名」を入力します。
- ③ユーザ名：登録完了メールに記載されていた「FTP アカウント」を入力します。



- ④パスワード/パスワードフレーズ：登録完了メールに記載されていた「パスワード」を入力します。
- ⑤ホストの初期フォルダ：登録完了メールに記載されていた「FTP 初期フォルダ」を入力します。

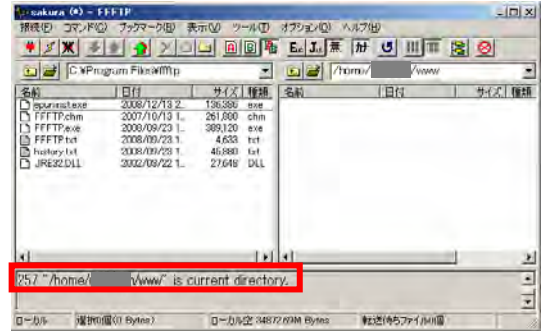
7. 「OK」をクリックします。

8. ホスト一覧に、6. ①で設定した名称が表示されていることを確認し、そのホスト名を選択します。

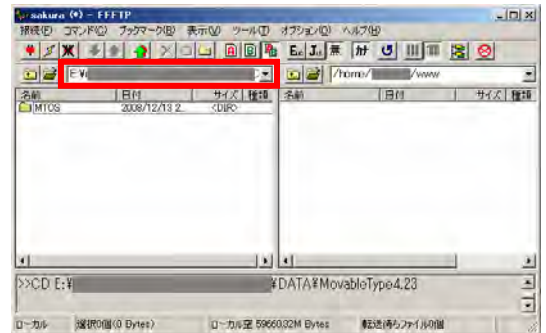


9. 「接続」をクリックします。

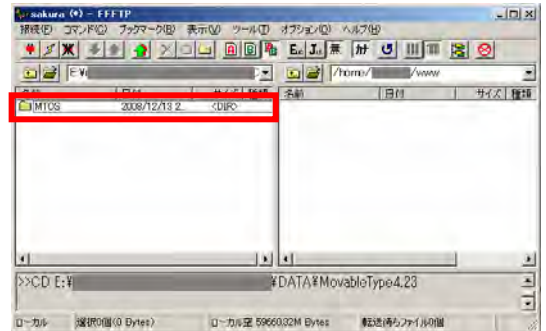
10. レンタルサーバに正常に接続された場合、接続先のアドレスが表示されます。(右図の赤枠参照) 正常に表示されなかった場合、6. の内容を確認してください。




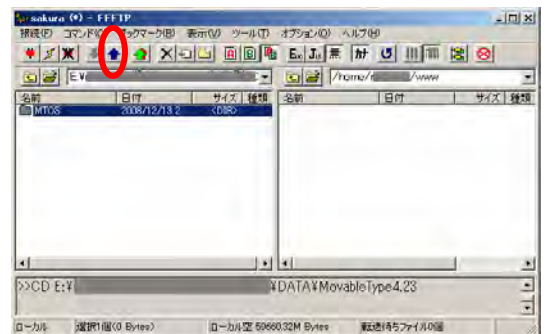
11. 「3.」で解凍した MTOS のフォルダが存在するフォルダを入力します。



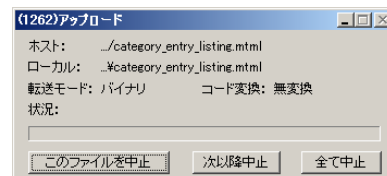
12. 「MTOS」のフォルダを選択します。(MTOS をクリックすることで、反転します)



13.  (アップロード) をクリックします。



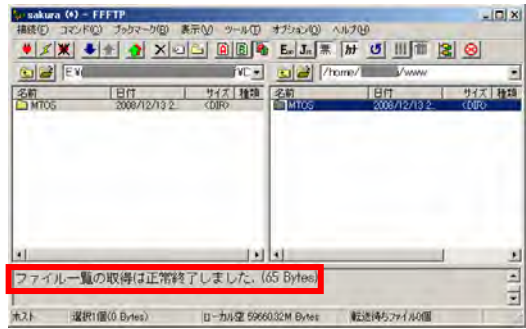
14. 右図の画面が表示されている間は、アップロード中ですので何もせずにお待ちください。



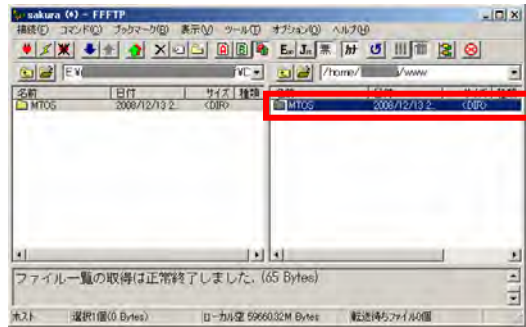
15. 下欄に「ファイル一覧の取得は正常終了しました」と表示されていれば、アップロード作業は終了です。

【留意事項】

インストールがうまくいかない原因の多くはアップロード作業の失敗にあります。アップロードされていないファイルやフォルダが1個でもあると Movable Type が正常に動作しない可能性があります。特に途中でアップロードが止まってしまい、作業をやり直した場合はアップロードに失敗したファイルがないかどうか確認してください。



16. アップロードした MTOS のフォルダを開くために、「MTOS」をダブルクリックします。

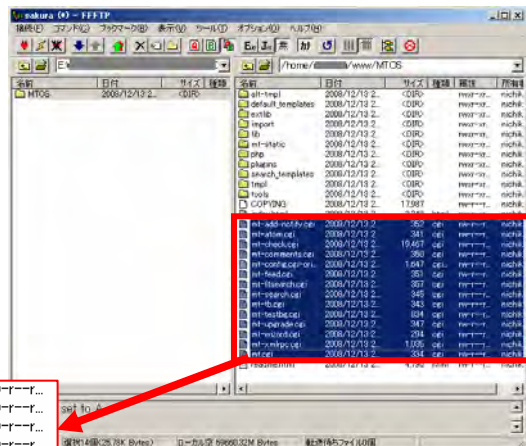


17. 拡張子が「.cgi」になっているファイルの属性を変更します。

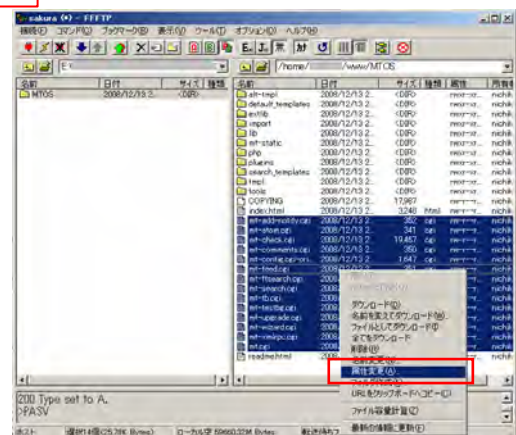
右図のように、「●●●.cgi」となっているファイルすべて、選択します。複数のファイルを選択する場合はキーボードの Ctrl ボタンを押しつつ、選択していくと複数のファイルが同時に選択できます

【選択するファイルの一覧】

<input type="checkbox"/>	mt-add-notify.cgi	2008/12/13 2...	352	cgi	rw-r--r--...
<input type="checkbox"/>	mt-atom.cgi	2008/12/13 2...	341	cgi	rw-r--r--...
<input type="checkbox"/>	mt-check.cgi	2008/12/13 2...	19,467	cgi	rw-r--r--...
<input type="checkbox"/>	mt-comments.cgi	2008/12/13 2...	350	cgi	rw-r--r--...
<input type="checkbox"/>	mt-config.cgi-or-l...	2008/12/13 2...	1,647	cgi...	rw-r--r--...
<input type="checkbox"/>	mt-feed.cgi	2008/12/13 2...	351	cgi	rw-r--r--...
<input type="checkbox"/>	mt-ftsearch.cgi	2008/12/13 2...	357	cgi	rw-r--r--...
<input type="checkbox"/>	mt-search.cgi	2008/12/13 2...	345	cgi	rw-r--r--...
<input type="checkbox"/>	mt-tb.cgi	2008/12/13 2...	343	cgi	rw-r--r--...
<input type="checkbox"/>	mt-testbg.cgi	2008/12/13 2...	834	cgi	rw-r--r--...
<input type="checkbox"/>	mt-upgrade.cgi	2008/12/13 2...	347	cgi	rw-r--r--...
<input type="checkbox"/>	mt-wizard.cgi	2008/12/13 2...	294	cgi	rw-r--r--...
<input type="checkbox"/>	mt-xmlrpc.cgi	2008/12/13 2...	1,035	cgi	rw-r--r--...
<input type="checkbox"/>	mt.cgi	2008/12/13 2...	334	cgi	rw-r--r--...

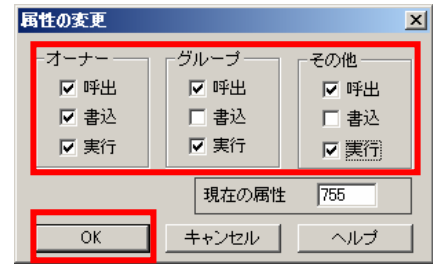


18. ツールバーから、「コマンド」→「属性変更」を選択、もしくは右クリックすると表示されるコンテキストメニューから「属性変更」を選択します。



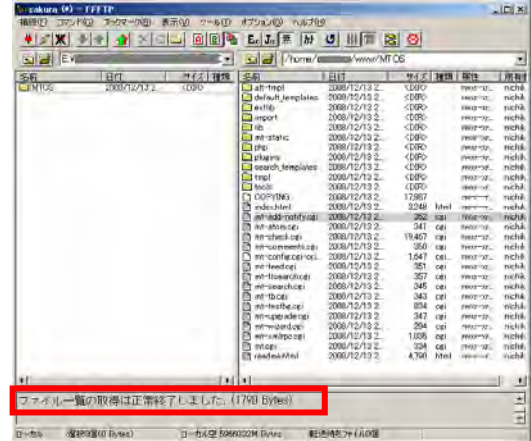
19. 左図のように、チェックします。

【注意】
 アクセス権の変更の内容は、レンタルサーバによって異なります。当マニュアルの基本環境以外のレンタルサーバを利用される場合は、サーバの設定条件を予め調べてから設定を行ってください。



20. 「OK」をクリックします。

21. 下欄に「ファイル一覧の取得は正常終了しました」と表示されていれば、属性変更は終了です。



22. Movable Type を起動します。

起動するためには、「ドメイン名/MTOS」のアドレスにて開いてください。

例えば、ドメイン名が、Tadapage.com の場合、
 「http://www.tadapage.com/MTOS」となります。

正しくアドレスが指定された場合、右の画面が表示されますので、「ログイン」をクリックしてください。



23. 初期設定を行います。

①「開始」ボタンをクリックします。



②「次へ」をクリックします。



③データベースの種類を「SQLite」を選択します。

MQVABLE TYPE™

データベース設定

データベース接続に必要な情報を入力してください。

データベースの種類
SQLiteデータベース

データベースのパス
sqlite.db
SQLiteのデータベースファイルのパス

戻る 接続テスト

④データベースのパスを「sqlite.db」に設定し、「接続テスト」をクリックします。

MQVABLE TYPE™

データベース設定

データベース接続に必要な情報を入力してください。

データベースの種類
SQLiteデータベース

データベースのパス
sqlite.db
SQLiteのデータベースファイルのパス

戻る 接続テスト

⑤「次へ」をクリックします。

MQVABLE TYPE™

データベース設定

データベースの設定を完了しました。次のステップへ進みます。

戻る 次へ

現在の設定を表示

⑥メール送信プログラムに「Sendmail」を選択します。

MQVABLE TYPE™

メール設定

Movable Typeは新しいコメントの投稿などを定期的にメールでお知らせします。これらのメールが正しく送信されるよう設定してください。

メール送信プログラム
Sendmail

sendmailのパス
/usr/lib/sendmail

テスト送信するメールアドレス

戻る テストメールを送信 次へ

⑦テスト送信するメールアドレスを入力し、「次へ」をクリックします。
ここでは、メール送信のチェックを行いますので、実際に存在するメールアドレスを指定してください。ただし、メール設定ではありませんので、保存しません。

MQVABLE TYPE™

メール設定

Movable Typeは新しいコメントの投稿などを定期的にメールでお知らせします。これらのメールが正しく送信されるよう設定してください。

メール送信プログラム
Sendmail

sendmailのパス
/usr/lib/sendmail

テスト送信するメールアドレス

戻る テストメールを送信 次へ

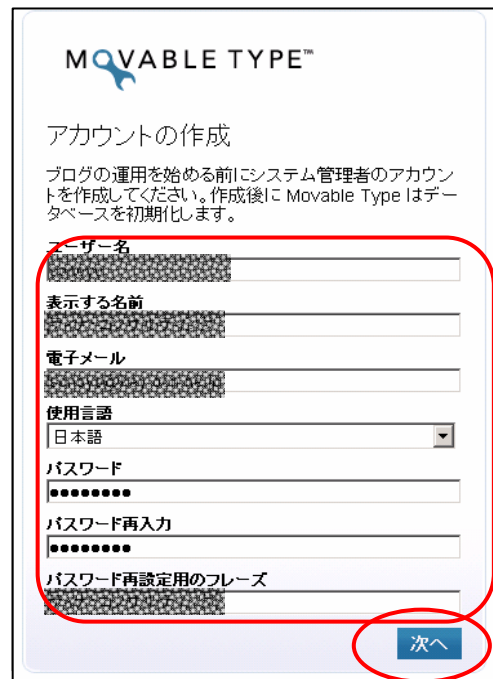
⑧「次へ」をクリックします。



⑨「次へ」をクリックする



⑩右の内容をすべて入力し、「次へ」をクリックします。



⑪最初のブログを作成します。

ブログ名を入力し、「インストール」をクリックします。



左の画面が表示されている間は、何もせずに待ってください。



⑫「Movable Type にサインイン」をクリックします。



⑬ ⑩で設定したユーザ名とパスワードを入力し、「サインイン」をクリックします。



⑭下記の画面が表示されたら、初期設定は完了です。



Part2 テンプレートの設定(ホームページのデザイン設定)

この章では、ホームページの基本デザインを構築するためのテンプレートの設定方法を説明します。
 なお、ここで使用するテンプレートはファーストサーバ社の「J」です。提供業者や MovableType のバージョンによって、テンプレートの設定方法は異なります。

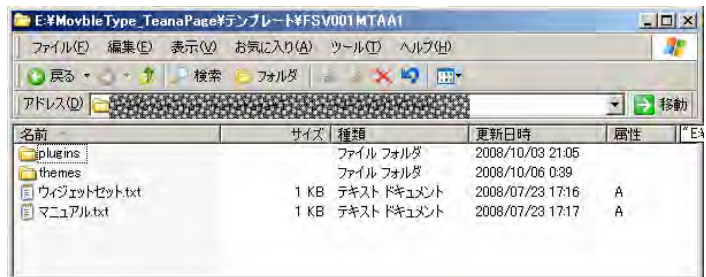
1. テンプレートを下記のサイトから、ダウンロードします。

<http://www.templateking.jp/>

2. ダウンロードしたファイルを解凍します。

3. 解凍したファイルのフォルダを開きます。

右図のファイルがあることを確認してください。

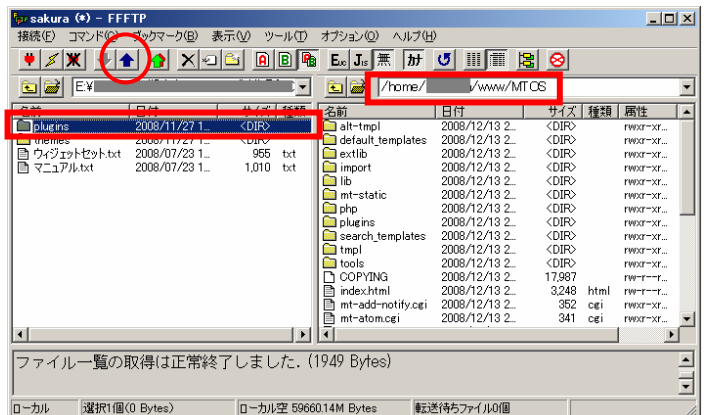


4. 「plugin」フォルダを

「/home/●●●●/www/MTOS」

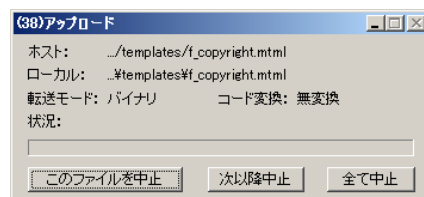
フォルダにアップロードします。

(●●●●は、各サーバ毎に異なります)



5. 右図の画面が表示されている間は、アップロード中ですので

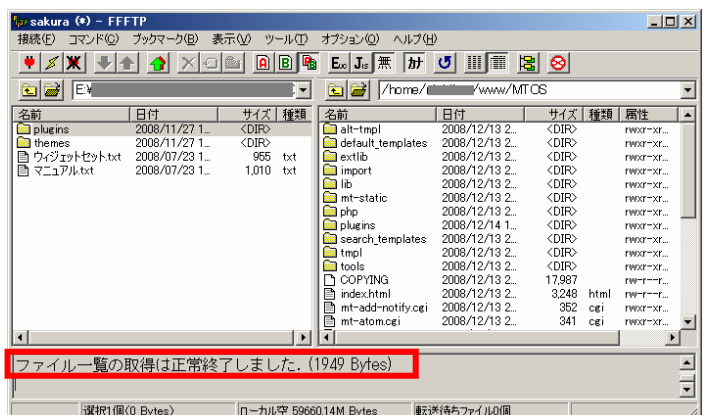
何もせずにお待ちください。



6. 下欄に「ファイル一覧の取得は正常終了しました」と表示されていれば、アップロードは完了です。

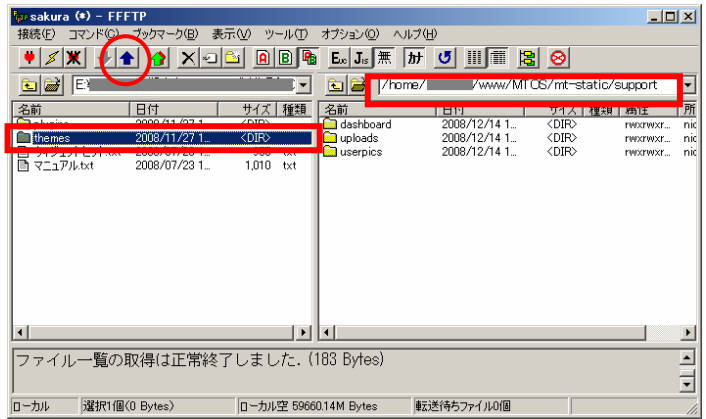
【注意事項】

インストールがうまくいかない原因の多くはアップロード作業の失敗にあります。アップロードされていないファイルやフォルダが1個でもあると Movable Type が正常に動作しない可能性があります。特に途中でアップロードが止まってしまう、作業をやり直した場合はアップロードに失敗したファイルがないかどうか確認してください。

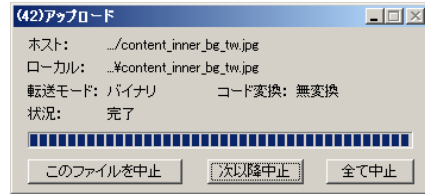


7. 「themes」フォルダを

「/home/●●●●/www/MTOS/mt-static
/support」フォルダにアップロードします。
(●●●●は、各サーバ毎に異なります)

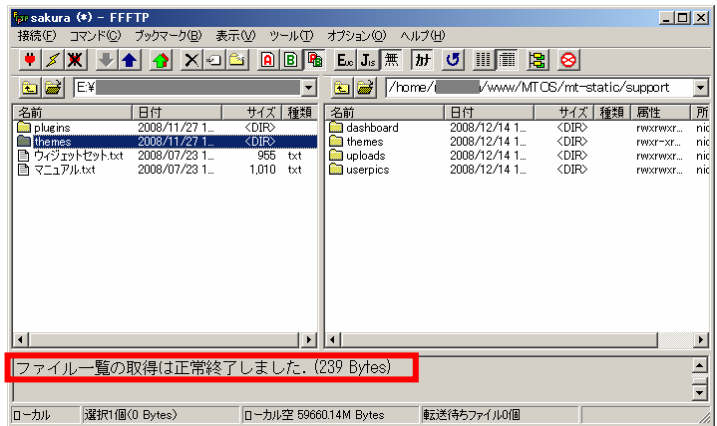


8. 右図の画面が表示されている間は、アップロード中ですので何もせずお待ちください。



9. 下欄に「ファイル一覧の取得は正常終了しました」と表示されていれば、アップロードは完了です。

【注意事項】
インストールがうまくいかない原因の多くはアップロード作業の失敗にあります。アップロードされていないファイルやフォルダが1個でもあると Movable Type が正常に動作しない可能性があります。特に途中でアップロードが止まってしまう、作業をやり直した場合はアップロードに失敗したファイルがないかどうか確認してください。



10. 設定したテンプレートを使用したブログサイトを作成します。

① Movable Type の管理画面を開きます。



② 「システムメニュー」の「ブログ」をクリックします。



③ 「ブログを作成する」をクリックします。



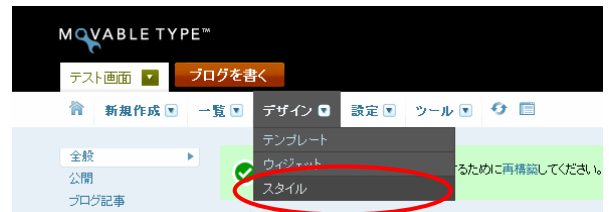
- ④「ブログ名」を入力します。(ブログ名は、何を指定していただいても構いません。)
- 「テンプレートセット」に「Firstserver Template」を選択し、「ブログを作成する」をクリックします。



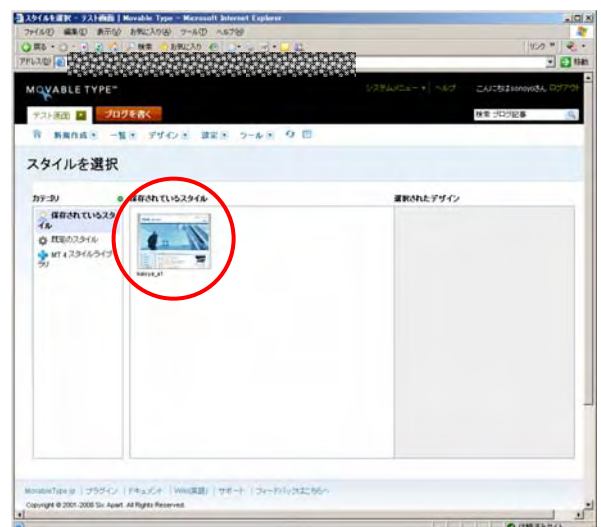
- ⑤「説明」を入力し、「変更を保存」をクリックします。



- ⑥「デザイン」の「スタイル」をクリックします。



- ⑦ダウンロードしたスタイルイメージが表示されるので、そのイメージを選択し、クリックします。



⑧ 選択されたデザインが表示されたら、「レイアウト」を選択し、「デザインを適用」をクリックする。



⑨ 「デザイン」の「テンプレート」をクリックします。




⑩ 「会社概要」をクリックします。



⑪ 「保存と再構築」をクリックします。



⑫  をクリックし、再構築を行います。



⑬ 「再構築」をクリックします。



⑭ 右の画面になったら、テンプレートの設定は完了です。
サイトを見たい場合は、「サイトを見る」をクリックします。 終了する場合は、「閉じる」をクリックします。



他の設定に関しては、ファーストサーバが配布している「ビジネスサイト・テンプレートマニュアル」を参照してください。

当マニュアルに関するお問い合わせは、info@teana.jp まで、お願いいたします。
なお、当マニュアルの前提環境と異なる場合は、応じられない場合がございますことをご了承ください。

Teana Consulting (ティナ・コンサルティング)
下城 園代
URL : <http://www.teana.jp>